令和７事業年度

決　算　報　告　書

自：令和７年４月１日

至：令和８年３月 31 日

国立大学法人熊本大学

（様式２－１）

令和7年度 決算報告書

国立大学法人熊本大学

（単位:百万円）

区　分	予 算 額	決 算 額	差　額 （決算－予算）	備　考
収入				
運営費交付金	13,836	14,934	1,098	（注1）
施設整備費補助金	1,476	1,531	55	（注2）
船舶建造費補助金	－	－	－	
補助金等収入	4,474	4,791	317	（注3）
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	19	19	－	
自己収入	42,065	43,287	1,222	
授業料、入学料及び検定料収入	6,063	4,909	△ 1,153	（注4）
附属病院収入	35,503	37,590	2,087	（注5）
財産処分収入	－	－	－	
雑収入	499	787	288	（注6）
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	7,809	7,897	88	（注7）
引当金取崩	－	48	48	（注8）
長期借入金収入	－	－	－	
貸付回収金	－	－	－	
目的積立金取崩	1,919	1,952	33	（注9）
引当特定資産取崩	30	283	253	（注10）
出資金	－	－	－	
国際卓越研究大学研究等体制強化助成	－	－	－	
大学運営基金取崩	－	－	－	
計	71,628	74,743	3,115	
支出				
業務費	55,761	57,921	2,160	
教育研究経費	18,902	18,381	△ 520	（注11）
診療経費	36,859	39,540	2,681	（注12）
施設整備費	1,495	1,550	55	（注13）
船舶建造費	－	－	－	
補助金等	4,474	3,663	△ 810	（注14）
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	7,809	7,346	△ 462	（注15）
貸付金	－	－	－	
長期借入金償還金	2,089	2,096	7	（注16）
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	－	－	－	
出資金	－	－	－	
国際卓越研究大学研究等体制強化助成事業費	－	－	－	
計	71,628	72,578	950	
収入－支出	－	2,165	2,165	

○予算と決算の差異について

（注１）基幹運営費交付金等の追加配分により、予算額に比して決算額が1,098百万円多額となっています。

（注２）施設整備費補助金の獲得により、予算額に比して決算額が55百万円多額となっています。

（注３）施設整備関連の補助金における事業計画の変更等により、予算額に比して決算額が317百万円多額となっています。
補助金等収入には、授業料等減免交付金が1,127百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

（注４）授業料徴収対象者の減に伴う授業料収入の減等により、予算額に比して決算額が1,153百万円少額となっています。

（注５）病床稼働率の向上及び化学療法の推進等により、予算額に比して決算額が2,087百万円多額となっています。

（注６）自己収入の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が288百万円多額となっています。

（注７）産学連携等研究費等の受入増等により、予算額に比して決算額が88百万円多額となっています。

（注８）自己都合による退職により、予算額に比して決算額が48百万円多額となっています。

（注９）事業計画の変更により、予算額に比して決算額が33百万円多額となっています。

（注10）事業計画の変更により、予算額に比して決算額が253百万円多額となっています。

（注11）経費節減等に伴う支出の減により、予算額に比して決算額が520百万円少額となっています。

（注12）医薬品費等の増により、予算額に比して決算額が2,681百万円多額となっています。

（注13）（注２）に示した理由等により、予算額に比して決算額が55百万円多額となっています。

（注14）事業計画の変更により、予算額に比して決算額が810百万円少額となっています。

（注15）外部資金の繰越事業の増加により、予算額に比して決算額が462百万円少額となっています。

（注16）利息の変更等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。